

ビルダグリプチン錠50mg「ZE」を服用されている方へ

このお薬は、インクレチンという血糖値を調節するホルモンの分解を防ぐことで、血糖値を下げるお薬です。



(実物大)

飲み方について

- 1回1錠(50mg)
- 1日2回(朝と夕)または1日1回(朝)

飲むタイミングは、食事の前か後どちらでも構いません。

医師、薬剤師の指示通りに飲んでください。



飲み忘れた場合は

気づいたときに1回分をお飲みください。ただし、次に飲む時間が近い場合は、次の服用時間で1回分飲み、2回分を一度に飲んではいけません。

服用後のご注意(副作用等)

- 「空腹感」「便秘」「脱力感」などの症状があらわれることがあります。
- 「持続的な激しい腹痛」「嘔吐」などの症状があらわれることがあります。

このような症状があらわれた場合には服用をやめて、すぐに医師の診察を受けてください。

ほかにも気になる症状がありましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

このしおりの内容は、ご家族やまわりの方にもお知らせください。

低血糖について

血糖値の低くなりすぎた状態が「低血糖」です。低血糖は、進行すると意識を失うこともあるため、気づいたら早めに対策をとる必要があります。

低血糖はなぜ起こる？

- お薬の種類・量の間違い
- 長時間の運動
- 食事の遅れ・量不足
- お酒の飲みすぎ など

このような症状にご注意

低血糖の進行

強い空腹感、脱力感、冷や汗、顔が青白い、手足のふるえ、動悸、気分が悪い など

頭痛、眠気、強い疲労感、めまい、言葉が出ない、動作がぎこちない、物が見えにくい など

意識を失う、けいれん、昏睡状態になる



どのような対策が必要？

- 早めに気づいて対処することで、重い低血糖症状を避けることができます。
まずは糖分を補給しましょう。それでも症状が治まらない場合は、すぐに医療機関に連絡することが大切です。
- α -グルコシダーゼ阻害剤を服用しているときに低血糖症状があらわれた場合は、砂糖ではなく必ずブドウ糖から糖分を補給してください。
- 高い所での作業や自動車の運転などを行っているときに低血糖を起こすと重大な事故につながる可能性がありますので、特に注意してください。

医療機関名